

2012年4月27日

みずほ信託銀行株式会社  
みずほ証券株式会社

＜みずほ＞における欧州のカストディ業務及び  
証券レンディング業務の再編について

みずほ信託銀行株式会社（取締役社長：野中隆史、以下みずほ信託）及びみずほ証券株式会社（取締役社長：本山博史、以下みずほ証券）は、欧州におけるカストディ業務及び証券レンディング業務の再編を行うことを本日決定しましたのでお知らせします。

これまで、＜みずほ＞において、ルクセンブルグみずほ信託銀行（みずほ信託のルクセンブルグ現地法人）は、主として欧州資産を中心とするグローバルカストディ及びオフショアファンド管理サービス、証券レンディングサービス、証券代理・コモンデポジタリーサービスを提供し、みずほインターナショナル（みずほ証券の英国現地法人）は、証券／投資銀行業務、機関投資家向けの欧州資産を中心とするグローバルカストディ及び証券レンディングサービスをそれぞれ提供してまいりました。

今般、グループ内機能の一元化によるお客さまへのサービスレベル向上を目的として、欧州カストディ業務のルクセンブルグみずほ信託銀行への集約、欧州証券レンディング業務のみずほインターナショナルへの集約を実施いたします。

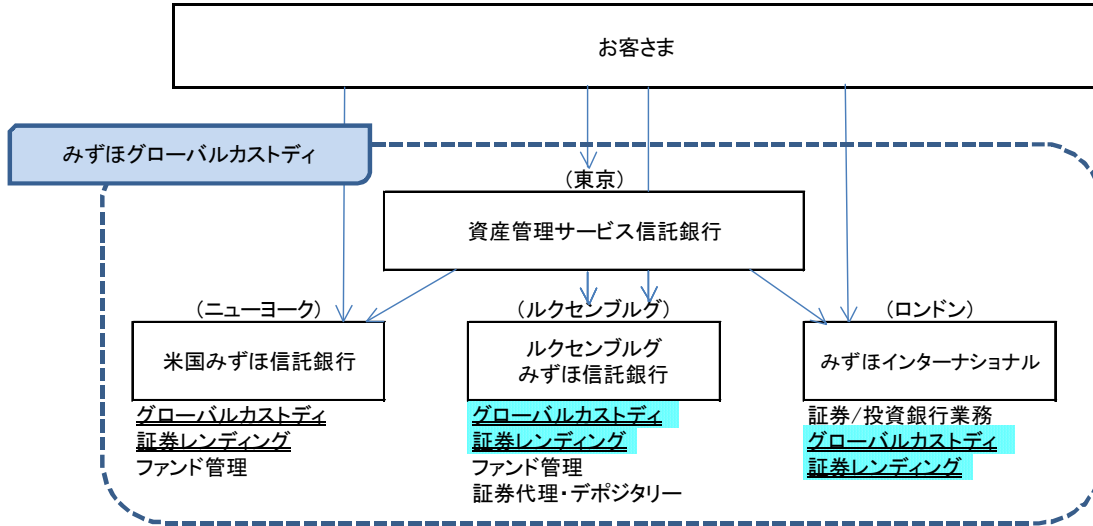
これにより、グループの資源を最大限に活用し、日々高度化・多様化するお客さまのニーズに応え、カストディ業務及び証券レンディング業務におけるインフラの向上と効率的なオペレーションを実現してまいります。

今後も、＜みずほ＞は、東京・欧州・米州の3極カストディ拠点の連携による邦銀ならではのきめ細かいグローバルカストディサービスを提供してまいります。

以 上

# カストディ業務及び証券レンディング業務の体制

## 現行



## 変更後

